

沖縄やんばるの自然と沖縄伝統食を

楽しみ・考えるエコツアー

2009年1月23～25日(金～日)

予定プラン

- 1月23日(金): JAL 羽田発航空機で沖縄・那覇空港へ。貸し切りバスでヤンバル地区(国頭村)へ移動。国頭村内ホテルみやしろ泊。希望者があれば夜のヤンバル自然観察。食事は「笑味の店(香友会会員:金城笑子さん経営)」の料理を予定(24日も)。
- 1月24日(土): 全日、ヤンバル地区で散策・自然観察。ヤンバルクイナが見られるかも? 国頭村内ホテルみやしろ泊。
- 1月25日(日): ヤンバル地区から那覇まで移動途中に海岸や湿地で散策・自然観察。道中、道の駅などに立ち寄り、買い物。那覇市内で昼食後那覇空港から羽田へ。
※香友会北海道支部長村田ナホと日本野鳥の会十勝支部長室瀬秋宏も同行します。

食事

香友会沖縄県支部プロデュースによる、沖縄の伝統的家庭料理。
香友会会員、金城笑子さん経営「笑味の店」(大宜味村)の料理を提供。
最終日25日の昼食は、那覇市内の「沖縄伝統ブクブクー茶保存会」会員の方のお店「てん to てん」でブクブクー茶と沖縄そば(ここは木灰そば)をいただきます。



自然ガイド: 沖縄やんばるの自然に詳しいスペシャリスト2名が案内

久高将和氏(日本野鳥の会やんばる支部副支部長)
安西英明氏(日本野鳥の会理事 主席研究員)



久高将和



安西英明

出発プラン(東京以外から出発の場合はお問い合わせください)

1月23日	金	10:15	帯広空港発	→	11:55	羽田空港着		13:20	羽田空港発	→	16:10	那覇空港着
1月25日	日	14:15	那覇空港発	→	16:25	羽田空港着		17:55	羽田空港発	→	19:25	帯広空港着

費用: 約10万円(札幌・東京発着時)

- 札幌発着航空券: 39800円(帯広発+4000円)
- ホテル2泊、食事、バス代、ガイド料約6万円
合計約10万円(参加人数により増減有り)

※航空料金は東京発着時も札幌発着と同金額

募集人数: 25名程度

一次申し込み締め切り: 12月25日

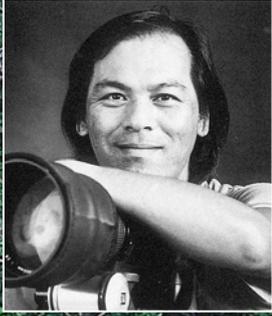
※申し込みの際は発着希望空港と年齢をお知らせください。

主催: 十勝夢ツーリズム協会

企画: 香友会沖縄県支部、同・北海道支部

協力: 日本野鳥の会十勝支部

自然ガイド:日本野鳥の会



久高 将和 (くだか まさかず)

沖縄やんばる生まれ。写真家。やんばる民俗研究者。
長年やんばるの生きものや生活をテーマに写真を撮り続けながら、「やんばるの森」で
トラスト運動を普及し、持続可能な地域づくりにむけた人材養成に尽力。最近、長年
生息が確認されていなかったオキナワトゲネズミの撮影に成功。(財)日本野鳥の会や
んばる支部副支部長。林野庁・森林国有林利活用策定委員会委員。沖縄県教育庁文化
財保護指導員。環境庁自然公園指導員。環境省環境カウンセラー。



安西 英明 (あんざい ひであき)

1981年、日本で初めてのバードサンチュアリ「ウトナイ湖サンチュアリ」に初代チ
ーフレンジャーとして赴任。現在は(財)日本野鳥の会理事及び主席研究員として、
野鳥や自然観察、環境教育などをテーマに講演、ツアー講師などで全国や世界各地を
巡る。解説を担当した野鳥図鑑は30万部以上発行、NHKラジオ「季節の野鳥」は10
年以上続いている。



食事:香友会(女子栄養大学同窓会)沖縄県支部



金城 笑子 (きんじょう えみこ)

沖縄県本部町備瀬生まれ。
1990年、大宜味村に土と海とともにある暮らしのリズム、
生きる知恵を伝え残すため「笑味の店」をオープン
やんばる地区滞在中の本ツアーの調理を担当。



安次富 順子 (あしとみ じゅんこ)

沖縄の食文化研究家で、香友会沖縄県支部支部長。
沖縄調理師専門学校副校長として、ブクブク茶を始め沖縄の伝統的な食文化に普及
に尽力。最終日(1月25日)の昼食是那覇市内の「沖縄伝統ブクブク茶保存会」
会員の方のお店でブクブク茶と一緒にたて、沖縄そばをいただきながら沖縄の食文
化についてのお話をさせていただく予定です。

ブクブク茶って何?

豊かな泡を飲むお茶です。戦前まで那覇で飲まれていましたが、戦争とともに途絶えた
沖縄独特のお茶で、内輪のお祝いのおときに飲まれていたとのこと。